

府本小149

府本小学校だより
第6号(R5.6.30)

「挑戦！えがおで
さらに一歩前進」

文責：校長 右田尚久



文月（ふづき、ふみづき）とは陰暦（旧暦）の7月を意味します。暦のうえでは秋となる文月ですが、七夕や短冊などをその語源とする説が有力です。7月の季節・季節を表す言葉としては、盛夏、猛暑、酷暑、炎暑、盛暑、向暑、厳暑、極暑、烈暑、炎熱など、夏の暑さを感じさせるワードがたくさんあります。

明日からいよいよ夏本番になる文月。湿度も高いため、熱中症にならないように水分を十分に摂ってあと1ヶ月を乗り切りましょう。

プール開き



低中高学年に分かれて13日に待ちに待ったプール開きを行いました。改装されたとてもきれいなプールに子供たちも大喜びでした。水泳は、自分の命を守る手段で、小学校で身につけた泳法は一生の宝となります。短い期間ですが、少しでも長く、速く泳げるように挑戦しましょう。3、4年生の開始



の言葉では、自分の水泳での目標を昨年度の2倍の長さに設定し、水泳大会までには、達成するように話しました。子供たちの成長が楽しみです。

ちなみに、本年度の校内水泳大会は、7月13日（木）10：30からです。

府本ソフトボールクラブ優勝報告



12日の朝から府本ソフトボールクラブに入って頑張っている9名の子供たちが、校長室を訪ねてきました。6年生の手に優勝旗と盾及び賞状を持って、全員で優勝報告に来てくれたのでした。大会名は、第24回西日本小学生男子ソフトボール大会熊本県予選で優勝。第21回大牟田市交流育成少年ソフトボール大会で優勝です。いつも大きな声を出して遅くまで練習しています。その努力が報われた優勝報告でした。浦本君の話によると、「先日行われた全国大会予選では、決勝で負けてしまいましたが、同じチー

ムに今回はリベンジして優勝しました。」とのことでした。まさに、本年度府本小が目指している『あきらめず努力し続け、挑戦していくTrial and error』です。西日本大会でも活躍を祈念します。

川上陽太（6年）浦本崇彦（6年）福村 凌（6年）山口京佑（5年）川上 柊（4年）片山晴生（4年）竹内諒陽（4年）福村 舜（3年）片山 涼（1年）



はばたき学級の本物体験

はばたき学級2年の塩塚まお君が、北村先生と一緒に、校庭にある梅の実をちぎり、うめシロップづくりをしました。昨年度から2回目とあって、段取りもよく、角砂糖と緑黄の梅を交互にビンに詰めていき、「おいしくなあれ」と言葉をかけていました。今は暗いところで保管し、そろそろできあがります。おいしいうめジュースができればいいですね。



～スポーツテスト～

毎年行われているスポーツテストを6月14日に行いました。府本小学校は、スポーツテストの結果が良く、平成26年度より9年連続、熊本県教育委員会より体力向上優良校の表彰を受けています。本年度もその伝統を引き継ぐために、各種目に全員、精一杯取り組みました。



濱本養護教諭も「本校の子供たちは、体調を崩したりけがしたりする子供が少なくとっても健康ですよ。」と話をしていました。昼休みは、ほとんどの子供が運動場に出てサッカーをしたりドッジボールをしたりして走り回っています。そのような環境から体力も自然とついているのでしょう。

3年以上の人は、各種目で何点取れたか自分の記録と採点表を比べて各自で評価を出してみましょう。



4年生の本物体験



4年生は、6月23日に小代焼の窯元に出かけ、小代焼名人の井上様のご指導のもと、小代焼ができるまでのお話を聞きました。小代焼の焼き物は見たことのある子供たち。しかしながら、どのようにして小代焼ができるのか、どんな歴史があるのかなど初めて知ることばかりで目を輝かせて話を聞いていました。

4年生は、府本の名産である小代焼を学習し、その後、本校でしかできない、ろくろ体験をして作品を作ります。そして、まとめとして小代焼リーフレットを完成させていきます。世界に一つしかない小代焼が見られることを楽しみにしています。本年度は、一人2個作り、1個は記念に持ち帰り、1個は歩け歩け大会で販売する予定です。井上様、今後ご指導よろしくお願ひします。

授業参観

7月7日(金)は、ご案内を出していました通り、午後から授業参観・学級懇談会を行います。授業内容は、「人権学習」を行います。詳細につきましては、各学級通信をご覧ください。平日開催になりますが、多数のご来校をお待ちしております。